



○学校紹介

鯉山（りざん）小学校は、岡山市の西端にあり、近くには JR の吉備線の吉備津駅、そして学区の南東に校名の由来にもなっている「吉備の中山」（山が鯉の形をしているためこの地は鯉山と呼ばれています。）そしてこの山には吉備津神社があり、歴史と文化にとっても恵まれた土地にあります。

今回 PTA の活動は「りざん夜市」と「ふれあいもちつき」の 2 点を紹介します。いずれも鯉山の地域の文化や地域の皆様の御協力があつてこそこの活動です。

○りざん夜市



今年は体育館が主会場でした。



準備の様子、夜には人でいっぱいに。

今回で 11 回目を迎えた PTA 主催の「りざん夜市」。今年度は 8 月 23 日に開催しました。

学校だけでなく、「老人クラブ」「向畑町内会」「体協」「幼稚園」「スポ少ソフト・バレー」「学童」「PTA OB 会」そして「職員」の皆さんに出店して頂き、開催時の“地域とのふれあい”“子どものために皆でやろう！”という思いで頑張りました。

例年この時期は台風、そして「この日にかぎって？」の雨に悩まされてきたので、「今年は初めからメイン会場を体育館」として準備を行いました。運動場を会場とした時より、コンパクトで雨天の心配をしなくてよかったです。

ただ、体育館の中は暑いので「熱中症対策」には気を配りました。会場に来られた方は、体育館に入る時、靴を脱ぐため少し入口が混雑しました。この点はまた来年度改善したいと思います。

○「ふれあいもちつき」



今回で 22 回目になる「ふれあいもちつき」が 12 月 7 日に行われました。吉備津神社に初詣に行かれた方は、見られたことがあるかもしれませんが、「吉備津餅搗保存会」（児童の代表 29 名）の三味線や太鼓にあわせて皆で餅つきをしました。もちつきともちを“こねる”学習ばかりでなく、地域の伝統行事にも触れることが出来る、子ども達には貴重な体験学習になっています。今回も地域のみなさんのご協力あつての会でした。